

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	日本建築史小委員会	主 査 名： 光 井 渉 就任年月： 2011 年 3 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名： 伊 藤 毅 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本建築史研究成果の情報交換 ・ 日本建築史研究の活性化 ・ 日本建築様式史の再構築を目指した研究会・シンポジウム等の開催 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 光井渉 (東京芸術大学)・大野敏 (横浜国立大学)・川本重雄 (京都女子大)・藤井恵介 (東京大学)・羽深久 (札幌市立大学)・高橋恒夫 (東北工業大学)・吉田純一 (福井工業大学)・大和智 (文化庁)・麓和善 (名古屋工業大学)・波多野純 (日本工業大学)・谷直樹 (大阪市立大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	210,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/c-000/c010-12.html

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 昨年度に行った公開討議の報告書を発刊した。 2. 当初計画内容に従って、「建築様式史研究を越えて」という題目で、日本建築史の再構築に関する公開討議を行った。 3. 公開討議では西洋建築史の研究者を含めた討議が行われ、当該分野の研究促進及び公開に効果があった。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 今年度さらに 1 回公開討議を行う予定であったものが未実施となった。 2. 日本建築史研究の分野で課題となっている伝統的建造物群・近代和風に関する研究方針の討議が未実施となった。